

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、健康診断受診時の健診情報等を共同研究機関より提供を受けています。

下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該健診情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で健診情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、ご自身が健診を受けられた下記施設担当者（責任者）にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 特定保健指導における運動指導の現状・成果と今後の課題 に関する研究

【研究代表機関及び研究代表者（健診情報の管理責任者）】 久留米大学医学研究科健康科学 教授 吉田典子

【研究分担者】 久留米大学 医学研究科博士課程 福田知恵

【共同研究施設・責任者】

公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構 山下真由美、医療法人徳洲会福岡徳洲会病院健康管理センター 緒方正剛

医療法人柳育会新やなぎ健診クリニック 事務次長 池田みゆき、一般社団法人日本健康倶楽部福岡支部 支部長 庵原二三利

【研究対象者】

1) 受診期間：西暦2018年4月～西暦2022年3月までの間

2) 対象者：上記受診期間中、共同研究機関が指定する年度の特定健診受診者で特定保健指導に該当された方のうち、翌年の特定健診を受診された方 ※特定保健指導該当者は、終了・みなし終了・途中でやめられた・未実施の方全員
公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構(2018-2019年度)、その他3施設は2020-2021年度

【提供する健診情報等の項目】

研究①該当年度の特定保健指導の記録

研究②該当年度の保健指導前後2年間の特定健診結果、問診情報、特定保健指導階層化区分等

健診結果（身体計測、血圧、血液、尿等）、問診情報（年齢、性別、現病歴、既往歴、過去の特定保健指導歴、特定健診標準的な問診票等）、特定保健指導階層化区分等

【情報等の授受の方法】 共同研究施設担当者から研究分担者へ直接手渡し

【研究目的】 上記の健診情報等を使用し、以下を目的とした研究実施のため。

研究①特定保健指導における運動指導の実施状況の調査

（特定保健指導の記録から、行動目標別に「運動指導実施群」「未実施群」に分類し、運動指導実施率と指導内容の詳細を明らかにする）

研究②運動指導の効果の検証（保健指導前後2年間の特定健診結果等を行動目標別に比較し、運動指導の効果を検討する）

【研究期間】 久留米大学倫理委員会承認後から西暦2024年3月まで

【利益相反に関する事項】 本研究は特定企業からの資金援助はないため、利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】 久留米大学医学研究科健康科学 教授 吉田典子

本研究の研究対象者に該当すると思われる方、またはその代理人の方の中で、健診情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、自身が健診を受けられた下記共同施設担当者にご連絡ください。

公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構 山下真由美 Te1092-762-3010

医療法人徳洲会福岡徳洲会病院健康管理センター 緒方正剛 Te1092-582-1151

医療法人柳育会新やなぎ健診クリニック 事務次長 池田みゆき Te10943-23-6977

一般社団法人日本健康倶楽部福岡支部 支部長 庵原二三利 Te1092-623-1740